

I. 電子投稿システムの導入

- 電子ジャーナルの利点を最大限に活用し査読プロセスの迅速化と効率化をはかります (改定箇所:規程3-2.(1) ほか)
 - ・投稿原稿の受付方法を、査読システムへのファイルのアップロードとします
 - ・投稿者を含め査読に関するやり取りの手段を電子メール等に切り替えます
 - ・ファイルを活用することで修正箇所の指摘や、コメントの作成など査読の効率化をはかります
 - ・査読、修正作業の督促などスケジュールに則した対応を自動で行います
 - ・修正原稿の再投稿までの期限を3ヶ月に短縮します (規程1-7.)
- 掲載料を設定します (規程4-1.)
 - ・査読の結果、掲載が決定した論文については掲載料(規定頁内:¥20,000-)の負担をお願いします
 - ・超過掲載料(1頁につき¥10,000-)はこれまでと同じです
 - ・著者校正の段階で請求書をお届けしますので掲載前にお支払いください

II. 倫理指針の改定への対応

- 「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(新指針)に対応します (改定箇所:規程1-3.)
 - ・旧指針は令和3年6月30日に廃止され、新規の申請課題の審査は新指針によって行われています
 - ・旧指針で承認を受けた研究については承認時の指針として対応します(規程1-3.(1))
- 「研究対象者」の数詞を「人」で統一します (規程3-2(5), 3-4.(2))
 - ・研究を承認した指針の語用にそって「対象者」「症例」などの語は「研究対象者」で統一します
 - ・数詞は「名」ではなく「人」で統一します
 - ・症例報告の論文では「例」などの表記もみられます。研究対象者の人権の尊重を最優先します

III. 学位論文の投稿に対する規定を明確化

- 他誌¹⁾にならい機関レポジトリに全文が掲載されたものの投稿を認めないこととします (規程1-1.)
 - ・既に全文がインターネットで公開された学位論文を当誌の論文として掲載することは出版物としての二重出版、研究成果の二重発表の点で問題があります
 - ・学位論文をもとに執筆した論文については研究倫理、知的財産、サラム論文の観点から慎重に査読します(次項IV. 参照)
- 学位に関する情報を開示してください (規程3-1.(9), 3-2.(9) および 投稿時チェックリスト)
 - ・学位取得後に職を得た大学を所属先として学位論文をもとに作成した論文を投稿することは、二重発表の可能性がありますが。また、研究成果は研究実施時の大学に帰属します

IV.責任の所在の明確化と論文の信頼性向上

○すべての委員会の名称と承認番号等を記載してください（規程1-3. および 投稿時チェックリスト）

- ・「責任の所在を明確にし、信頼性を高めるために実名で表記する」²⁾
- ・データ収集先の病院の倫理審査委員会の正式名称も記載が必要です
- ・新指針への改定と並行して研究倫理審査の「中央審査」が推進されていることに対応します

○学位論文をもとに執筆した論文に対し研究倫理と知的財産の管理を明確にしてください（規程3-1.(9), 3-2.(9) および 投稿時チェックリスト）(再掲)

- ・学位論文執筆のために得たデータを再び用いる研究は、研究の再開とみなされる場合その研究の終了報告を受領した倫理審査委員会による再度の承認が必要です

V.原稿作成方法の再確認

○文字数や図表の数について申告してください（投稿時チェックリスト）

- ・本文の文字数「図表を含めて12,000字以内（投稿規程3-1.(6)）」や英文要旨の語数「300語以内（投稿規程3-1.(10)）」を超えないよう投稿前に再確認してください
- ・質的研究の結果の整理の方法については、「多職種のための投稿論文書き方セミナー」で解説をしています³⁾⁴⁾
- ・引用した文献の数とそのうち研究論文の数についての記載を参考に、査読の中で、著者が先行研究を十分に検索したか確認します

1)小児看護学会誌, 看護科学会誌, 看護研究学会雑誌, 看護学教育学会誌 ほか

2)日本看護協会「論文作成のポイントと倫理的配慮／文献検索の基礎知識」(「研究における倫理的配慮とその記述方法」)

https://www.nurse.or.jp/nursing/education/gakkai/toko/pdf/ethical_and_method2020.pdf

3)小枝達也. 投稿論文の文章構成. 小児保健研究2018; 77(6): 635-637. (第2回多職種のための投稿論文書き方セミナー)

4)木下康仁. 質的研究論文の執筆でおさえておくべき点. 第5回多職種のための投稿論文書き方セミナー(令和3年6月18日)